



学校通信

我が輩はトラフズク

令和7年8月28日 No.5

弘前市立第三中学校 (担当: 教頭 前田 達哉)

創造・感動・笑顔

「祭り」

校長 小笠原 恭史

古くは豊作祈願や無病息災、感謝の祈りを捧げ、また、その営みを通じて人々は役割を果たしながら絆をつむぎ、確かめ合う場として行われてきました。

江戸の頃から続く弘前に息づく祭り～春からの農作業による疲れがだるさや眠気となって人々や村に停滞感を漂わせる夏の候、笛や太鼓で眠気「ねぷて～」を払い、東北の雄タムラマロの力を借りて厄（災い）も払い、実りの秋へと向かう「ねぷた祭り」。

7月、いつもは殺風景な空き地に足場が組まれると“ねぷたが始まる”と思った。小屋が建ち、大人の人たちが集まり、骨組みがねぷたになっていく。少し年上の人たちがねぷた作りを手伝っているのが羨ましかった。子どもの自分は囃子練習に向かう。夕方6時からの練習なのに5時半には公民館にいた。学校では話さない違う学年の人たちと話す。年上の人と話す仲間になれた気がして、なんだか嬉しかった。

8月1日祭り初日、自分は大勢の中の一人にしか過ぎないのに緊張していた。祭りの1週間はあっという間に過ぎる。夜の運行最終日、もどりの囃子を必死にふく。町内まで帰ってくると、終わってしまう寂しさが込み上げてくる。見送りの絵をぼんやりと見ながら歩いていた。気づくと小屋の近くにいて、今年のふき納めをした。

明朝、ねぷたが姿を消していく。あんなにも時間をかけて作ったねぷた、あんなにも輝いていたねぷたが姿を消していく。その儚さまで祭りだった。

小さい頃に味わったねぷた祭りです。祭りの“始まり”が近づく中での準備は楽しかったです。始まると“終わり”が近づく寂しさがよぎり、それを吹き払うように夢中になっていました。後片付けは、協力し合える仲が心地よく、その時間をずっと味わっていたくて。いつもは早く終わりたい後片付けなのに、終わらないように仕事を探していました。骨組みが角材になっていく様子を見て、切なくも思いました。その思いが“また来年”へとつながっていくことを知りました。

早くから準備を始めて、楽しんで。当日本番は慌ただしく、あっという間に過ぎ去り。後片付けは、つむがれた絆の喜びと終わってしまう寂しさを味わいながら、次へと踏み出していく、そういう生きる毎日を「祭り」に学んだ気がします。

近ごろ、“笑えない感情”は、「ムカツク」や「ウザ」という言葉で表現されますが、それらに括られてしまっている寂しさ、切なさ、悔しさなどは、生きる味わいです。また、次につながる感情です。

三中の「祭り」が近づいています。準備の楽しさ、当日本番の一瞬の煌めき、後片付けの寂しさなど、味わってください。

さて、ねぷたの台のところに「漢雲（右から読むので雲漢）」と書いてあります。これは「天の川」を意味するのだそうです。故にねぷたは、綱を引く地域の星々（子どもたち）からなる天の川が地域の厄（災い）を流し清める様を表しているのだと思います。

三中にもシゲねぷたが御座します。三中のこれまでを背負い、流し清めるときを静かに待っています。

三中学区の子ども像(15歳の姿) 地域を思い、未来に向かって主体的に学び、心身ともにたくましい子ども

第三中学校の子どもたちの未来に向けて語る会

8月21日(木): 18時30分から「第三中学校の子どもたちの未来に向けて語る会」が保護者や地域の方、本校教員を含めて約40人が参加して行われました。

校長から、今年度の教育課程(学校教育の目的や目標を達成するために、教育内容を生徒の心身の発達段階に合わせて編成した学校全体の教育計画)と「学校経営方針」の説明がありました。続いて、現状における成果と課題を踏まえて、データを示しながら、授業に「対話」と「演習+個別添削」を取り入れ、“授業という生徒指導”を充実させていくことについて説明しました。それらを通じて自己存在・自己有用感、自己肯定感を高めていくこと、学童期(小学校)から青年期(中学校)の心身の変化に触れ、規範意識が自己有用感に根付くことなどについて話されました。

また、学習指導部長からは、標準学力検査の結果を分析し、各教科で2学期から取り組む授業改善の具体的な手立てについて説明をしました。

質疑応答では、参加者から質問が多数あり、有意義な機会となりました。ありがとうございました。



第44回三中学区小・中PTA連絡協議会

8月22日(金)、「三中学区PTAとしての連携を強化するために」をテーマに「第44回三中学区小・中PTA連絡協議会」が大成小学校で開催されました。各校のPTA役員、教員合わせて約40人が参加し、各校から出した連携を強化するための提案についてディスカッション形式で話し合われました。



次のことが確認されました。

- 1 次年度以降の市連P親睦体育大会には、引き続き、三中学区の合同チームで参加します。年度初めに共通の参加メンバー募集の案内を配布します。当番校になった場合も、合同で運営します。
- 2 各校それぞれの日程で取り組んでいた「あいさつ運動」を、より多くの方が参加しやすいように、各校同日に実施することにしました。今年度は10月1日(水)に行います。活動場所・時間は改めてお知らせします。
- 3 これまで、5月と2月の年2回行っていた「三中学区小・中PTA役員会」を11月にも開催します。上半期の報告・反省を基に、下半期の計画を検討・協議します。また、市連Pへの要望などを取りまとめ、提出することになりました。
- 4 三中で開催している成人教育事業(今年度までは「第三中学校の子どもたちの未来に向けて語る会」)に各小学校からも参加し、成人教育事業を合同開催することになりました。

三中学区小・中PTA活動を一層の充実させるため、これからも引き続き協議していくことを確認し、今年度の小・中PTA連絡協議会を終えました。

〇思いやりの心を持ち、共に生きる 〇すすんで学び、あきらめない 〇心と体をきたえ、笑顔を広げる

第67回青森県吹奏楽コンクール

7月25日（金）、青森市（リンクステーションホール青森）で第67回青森県吹奏楽コンクールが行われ、本校吹奏楽部が出場しました。23人の少人数ながら大編成の部に出場し、金賞を受賞しました。部員は、今も定期演奏会や三中祭に向けて練習に励んでいます。ご来場をお待ちしております。

＜第63回定期演奏会＞
日時 9月23日（火・祝）
13:30開場 14:00開演
会場 弘前市文化センター



第75回青森県中学校体育大会

大会スローガン「仲間との思いを胸に輝け！けっぱれ！咲きほこれ！」のもと、7月20日（日）～22日（月）の日程で弘前地区を主会場に青森県中体連夏季大会が行われました。本校からは地区を代表して、バレーボール男子、剣道男女、卓球女子、陸上競技男子、ソフトテニス女子、水泳女子が出場しました。

県大会に先立って行われた県大会激励集会では、生徒会副会長から「これまで支えてくれた仲間へ感謝し、悔いの残らないように頑張ってください。」と激励の言葉がありました。選手達からは「練習で積み重ねてきたこれまでの成果を発揮します。」「これまでの経験を生かし、弘前の代表として頑張ります。」「東北大会を目標に、粘り強く頑張ります。」など、強い決意の言葉が述べられました。

校長からは、「暑いなど悪条件はチャンス。そういうときこそ意思の力が問われる。」とお話がありました。

例年にない猛暑の中で、各選手は地区の代表として精一杯競技しました。（結果につきましては「青森県中学校体育連盟ホームページ」をご覧ください。）



※大会スローガンは、本校3年：木村美結さん、ポスターは、本校3年：工藤美鈴さんによるものです。

少年犯罪防止教室・SOSの出し方教室

7月2日（水）、弘前警察署から講師にお招きし、1年生を対象に“身近で起こる犯罪について”、“犯罪を起こさないための大切なこと”をテーマに「少年犯罪防止教室」を行いました。

生徒からは、「万引きを見張っているのも、万引きした物をもらうのも同罪になる。」「ネット上では、ふざけてやったことでも犯罪になったり、気軽な行動が犯罪に巻き込まれたりするので気をつけたい。」などの感想がありました。「犯罪被害」、「SNSトラブル」などを防止するために必要なことを学ぶ貴重な機会になりました。



7月9日（水）、全校生徒を対象にスクール・カウンセラーの熊谷 志乃先生を講師に、「SOSの出し方教室」を開催しました。

生徒は、ワークシートを使って、ストレスの対処方法を互いに伝え合ったり、友達からそうしているとき、どのようにしてあげればいいのかを考えたりしました。

最後に、“心と体の緊張をほぐすリラクセス方法”を学び、みんなで実践しました。

三中学区の子ども像(15歳の姿) 地域を思い、未来に向かって主体的に学び、心身ともにたくましい子ども

モニカ先生 ありがとうございました

1年間、三中をはじめ、市内小・中学校でALTとして英語・外国語活動を指導していただいたクレスポ・モニカ先生が退任しました。

7月18日（金）に離任式が行われ、代表生徒から英語で感謝の言葉が述べられ、各クラスからメッセージカードを贈りました。

モニカ先生からは「みんなの先生でよかった。とてもいい経験ができました。失敗を恐れず、挑戦してください。」と温かいメッセージをいただきました。

2学期からは、モリー先生がALTとして本校に赴任します。



進路説明会①「自分しだいの未来が始まる。」

7月8日（火）、校長による「進路説明会①」が3年生を対象に行われました。校長からは、まず「いよいよ自分しだいの未来（進路）が始まる」と話がありました。高校の「制度」や「学科」、「倍率」などについて説明がありました。また、進路選択にあたり、自分に賛成する人の話を聞くだけでなく、反対の考えをもつ人の話も聞くことが大切であること、定期テストと実力テスト（高校入試）の違いなど、具体的なアドバイスもありました。

「スタートに遅すぎることはない。」という言葉聴いていた生徒の皆さんの真剣な表情が印象的でした。



9月の予定

1日（月） 短縮①～⑤、⑥三中祭準備
2日（火） 平常①～⑤、⑥三中祭準備
3日（水） 平常①～④、⑤三中祭準備

4日（木） 平常①～⑤、⑥三中祭準備
5日（金） 平常①～⑤、⑥三中祭準備
8日（月） 短縮①～④、⑤三中祭準備
＊①～④：3年ダンス発表会
PTA企画運営委員会
9日（火） 短縮①～⑥
10日（水） 短縮①～⑥
11日（木） 短縮①～⑥
12日（金） 短縮①～④、⑤中体連激励会
学校運営協議会
13日（土） 地区中体連秋季大会1日目
3年実力テスト～9/14（日）
14日（日） 地区中体連秋季大会2日目

15日（月） 敬老の日
地区中体連秋季大会予備日
振替休日（9/13）
16日（火） 短縮①～④、⑤三中祭準備
17日（水） 短縮①～④、⑤⑥三中祭準備
18日（木） 短縮①～④、⑤⑥三中祭準備
19日（金） 短縮①～④、⑤⑥三中祭準備
＊防犯弁論大会
22日（月） 短縮①～③、④中体連報告会
⑤⑥⑦三中祭準備
23日（火） 秋分の日
吹奏楽部定期演奏会
24日（水） 短縮①～⑤
25日（木） 三中祭1日目
26日（金） 三中祭2日目
29日（月） 振替休日（9/14）
30日（火） 平常①～⑥
①：三中祭振り返り

＊変更になる場合もあります。

▽25日（木）夕方にグラウンドでのフォークダンスや花火などを行います。近隣の方にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

○思いやりの心をもち、共に生きる ○すすんで学び、あきらめない ○心と体をきたえ、笑顔を広げる